（日本郵政共済組合）

２０２６．８改正　３０１

特別貸付（教育）申込書

記入日　令和　年　月　日

■組合員情報

組合員番号（社員番号８桁）	組合員氏名　押印は借用証書と同じものにしてください。↓		生年月日　↓元号を選択し○してください。
	（フリガナ）	印	昭和・平成　年　月　日
自宅住所	〒　－		

↓優先度の高い順に記入してください。携帯、職場のいずれかに○してください。

日中連絡可能な電話番号			
1	携帯・職場	－　－	基本給+調整手当+扶養手当（基準内給与月額）　円
2	携帯・職場	－　－	

↓直近の給与明細書で確認し、記入してください。

■申請内容記入欄

■貸付情報

↓希望する送金年月を記入し、送金回、弁済方法、弁済方式を選び、□にレを付してください。
送金スケジュールはホームページ参照してください。

送金年月	令和　年　月	□第１回	□第２回
弁済方法	□月賦のみ	□ボーナス併用	

②、③の金額誤記入が多いため、上記コメントに従って記入してください。

■貸付申込金額

↓月賦のみの場合、　①＝②
ボーナス併用の場合、①＝②＋③　かつ　②≧③となるよう記入してください。

①貸付申込金額（100の整数倍、見積額以内）	0 0 円
②月賦弁済金　合計額	0 0 円
③ボーナス弁済金　合計額	0 0 円

→1回あたり2,000円以上、弁済回数140回以内で記入してください。

月賦弁済希望回数　回

■送金先口座等

	記号					番号							
給与口座に限る（ゆうちょ銀行）	1				0								
口座名義人名カナ（姓と名の間は、一字あけてください。）													

※送金機能がない場合、送金できません。ご自身でご確認ください。
※記号番号の間の１桁の数字（再発行番号）は記入不要です。

■貸付申込事由　↓対象者、組合員との続柄、理由、内容等詳細に記入してください。（記入例参照）

【注意】支払済みの場合、貸付申込月から起算して前３か月までのものが対象です。

誓約書

日本郵政共済組合　本部長　殿

私は次の内容について誓約し、署名します。

1 貸付けを利用するにあたり、虚偽の事実はありません。
2 貸付規程及び同運用(*)を確認しています。
3 貸付規程及び同運用(*)に反した場合は例外なく一括弁済します。
4 申込みの注意事項及び記載についてを確認しています。
5 貸付金送金日以後に支払先へ支払います。
6 支払済み分は、現金払い、口座振込、口座振替、口座引き落としで支払ったものが貸付対象である旨承知しています。
7 支払先には現金払い、口座振込、口座振替、口座引き落としのいずれかの方法で支払います。
8 支払額が貸付金を下回った場合、一部弁済に応じます。
9 貸付決定後の送金取下げはできない旨承知しています。
10 退職時、未弁済金を退職手当で弁済できなかったときは速やかに一括弁済します。
11 貸付金送金日前に退職した場合、共済組合に連絡の上全額返還します。
12 貸付金送金日前後を問わず、審査に必要な書類を求められた場合、速やかに提出します。
13 本貸付の弁済額及び弁済期間は給与額の変動にかかわらず変更されず、60歳以降の継続勤務等に伴う給与減額があった場合、控除額が給与額の4分の1を超過する場合があることを了承しています。なお、賞与についても同様に、賞与額の変動にかかわらず、控除額が賞与額の4分の1を超過する場合があることを了承しています。

＊ 日本郵政共済組合組合員貸付規程及び日本郵政共済組合組合員貸付規程の運用についての略称

氏名（自署）	

共済使用欄	郵便				審査	1	／	／	2	／	／	3	／	／

記　入　例

特別貸付（教育）申込書

記入日　令和 A 年 9 月 5 日

借用証書の記入日と同じ日付にしてください。

■組合員情報

組合員番号（社員番号８桁）	組合員氏名	生年月日　↓元号を選択し○してください。
0 1 2 3 4 5 6 7	（フリガナ）ユウセイ　タロウ 郵政　太郎　　郵	昭和 B 年 4 月 8 日 平成

押印は借用証書と同じものにしてください。↓

自宅住所	〒 1 2 3－4 5 6 7 ○○○県○○○市○○○○　１－２－３

↓優先度の高い順に記入してください。携帯、職場のいずれかに○してください。

日中連絡可能な電話番号			
1	携帯・職場	○○○ － ○○○ － ○○○	
2	携帯・職場	○○○ － ○○○ － ○○○	

↓直近の給与明細書で確認し、記入してください。

基本給+調整手当+扶養手当（基準内給与月額）	5 8 6 1 8 0 円

■申請内容記入欄

■貸付情報

↓希望する送金年月を記入し、送金回、弁済方法、弁済方式を選び、□にレを付してください。
送金スケジュールはホームページ参照してください。

送金年月	令和 ＊＊ 年 ＊＊ 月	□ 第１回	☑ 第２回
弁済方法	□ 月賦のみ	☑ ボーナス併用	

②、③の金額誤記入が多いため、上記コメントに従って記入してください。

■貸付申込金額

↓月賦のみの場合、　①＝②
ボーナス併用の場合、①＝②＋③　かつ　②≧③となるよう記入してください。

①貸付申込金額（100の整数倍、見積額以内）	5 4 9 9 0 0 円
②月賦弁済金　合計額	3 0 0 0 0 0 円
③ボーナス弁済金　合計額	2 4 9 9 0 0 円

→1回あたり2,000円以上、弁済回数140回以内で記入してください。

月賦弁済希望回数	1 4 0 回

■送金先口座等

	記号					番号								
給与口座に限る（ゆうちょ銀行）	1	＊	＊	＊	0	0	0	0	＊	＊	＊	＊	1	
口座名義人名カナ（姓と名の間は、一字あけてください。）	ユ	ウ	セ	イ		タ	ロ	ウ						

※送金機能がない場合、送金できません。ご自身でご確認ください。
※記号番号の間の１桁の数字（再発行番号）は記入不要です。

■貸付申込事由

↓対象者、組合員との続柄、理由、内容等詳細に記入してください。（記入例参照）

【注意】支払済みの場合、貸付申込日から[illegible]日までのものが対象です。

例）郵政花子（子）が在学する大学の令和＊年度春学期分の授業料等（※）について自己資金が不足するため。
（※教育充実費、施設設備費、諸経費等の授業料以外の費用は「等」でまとめて問題ありません。）

例）郵政花子（子）が＊＊専門学校に入学予定で、入学金及び令和＊年度の授業料等の自己資金が不足するため。

例）郵政花子（子）が＊＊高校に令和＊年＊月入学予定だが、学校指定品（※）の購入資金及び定期代（※）について、自己資金が不足するため。　※制服、カバン、通学用靴、体操服、体育館履き、PC、定期○○駅～＊＊駅間令和＊年＊月から6か月分

例）郵政花子（子）の受験料（A大学一般入試前期日程35,000円、共通テスト利用方式18,000円、B大学単願共通テスト利用方式18,000円計3出願分）の自己資金が不足するため。
（※枠内に収まらない場合は別紙を作成してください。）

私は次の内容について誓約し、署名します。

1　貸付けを利用するにあたり、虚偽の事実はありません。
2　貸付規程及び同運用（＊）を確認しています。
3　貸付規程及び同運用（＊）に反した場合は例外なく一括弁済します。
4　申込みの注意事項及び記載についてを確認しています。
5　貸付金送金日以後に支払先へ支払います。
6　支払済み分は、現金払い、口座振込、口座振替、口座引き落としで支払ったものが貸付対象である旨承知しています。
7　支払先には現金払い、口座振込、口座振替、口座引き落としのいずれかの方法で支払います。
8　支払額が貸付金を下回った場合、一部弁済に応じます。
9　貸付決定後の送金取下げはできない旨承知しています。
10　退職時、未弁済金を退職手当で弁済できなかったときは速やかに一括弁済します。
11　貸付金送金日前に退職した場合、共済組合に連絡の上全額返還します。
12　貸付金送金日前後を問わず、審査に必要な書類を求められた場合、速やかに提出します。
13　本貸付の弁済額及び弁済期間は給与額の変動にかかわらず変更されず、60歳以降の継続勤務等に伴う給与減額があった場合、控除額が給与額の4分の1を超過する場合があることを了承しています。なお、賞与についても同様に、賞与額の変動にかかわらず、控除額が賞与額の4分の1を超過する場合があることを了承しています。

＊ 日本郵政共済組合組合員貸付規程及び日本郵政共済組合組合員貸付規程の運用についての略称

誓約内容を確認し、自署してください。

氏名（自署）	郵政　太郎

使用欄	共済	郵便				審査	1	／	／	2	／	／	3	／	／

両面印字不可

３０１

借　用　証　書

借　用　金　額	金　　,　　,　　円也（アラビア数字）
貸付種別／利率	特別貸付（教育）　年1.56%
弁　済　方　法	元金均等
弁済開始年月	令和　　年　　月（貸付金送金月の翌月）

日本郵政共済組合　本部長　殿

上記金額について、日本郵政共済組合組合員貸付規程を承知の上、貸付申込書に記載の私名義の口座に着金した日に借用します。

記　入　日 （貸付申込書と同日）	令和　　年　　月　　日							
組合員番号 （社員番号８桁）								
借受人氏名 ※ 自署、押印必須 ※ 貸付申込書と同一印	印							

2026.4.1 改正

記　入　例

両面印字不可

３０１

借　用　証　書

金額を誤って記入し訂正したものは無効です。再作成してください。

借　用　金　額	金　１，９００，０００円也（アラビア数字）
貸付種別／利率	特別貸付（教育）　年1.56%
弁　済　方　法	元金均等
弁済開始年月	令和　※　年　１２月（貸付金送金月の翌月）

貸付金送金月の翌月

日本郵政共済組合　本部長　殿

上記金額について、日本郵政共済組合組合員貸付規程を承知の上、貸付申込書に記載の私名義の口座に着金した日に借用します。

貸付申込書の記入日と同日

社員番号８桁

記　入　日 （貸付申込書と同日）	令和　※　年　９月　５日							
組合員番号 （社員番号８桁）	０	１	２	３	４	５	６	７
借受人氏名 ※ 自署、押印必須 ※ 貸付申込書と同一印	郵政　太郎　　郵印							

自署

貸付申込書と同一印

補足

1　訂正について

金額以外は訂正可能です。

二重線を引き、「貸付申込書と同一印」を押すか、自署でフルネームを書いてください。

例）~~０１２３４５６７~~郵　　郵政太郎 ~~０１２３４５６７~~

2　収入印紙について

貼付は不要です。

2026.4.1 改正